

# 中藤・中沢地区

# 実証運行案

(資料 1-1、資料 1-2、資料 1-3、資料 1-4、資料 1-5)

令和 4 年 3 月 1 日

第 1 7 回飯能市地域公共交通対策協議会











# 運行日イメージ（中藤発の便）

資料 1-2

現  
行

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝	2便	2便	2便	2便	2便	1便	1便
昼	2便	2便	2便	2便	2便	2便	2便
夕	3便	3便	3便	3便	3便	1便	1便
夜							

実  
証  
運  
行  
案

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝 <small>飯能駅便</small>	2便	2便	2便	2便	2便	2便	2便
昼 <small>行政センター便</small>	4便	-	4便	-	4便	-	-
夕 <small>新寺便</small>	5便	5便	5便	5便	5便	2便	2便
夜 <small>新寺便</small>							

※このほか、原市場小スクールバス運行に住民相乗り可（開校日、朝1便 夕1~2便）

### 現 行

時	中藤(青石橋)
6	25
7	05
8	
9	35
10	
11	
12	
13	20
14	
15	35
16	
17	55
18	
19	26
20	



### 実証運行案

時	中藤(青石橋)	
6	25(駅)	飯能駅便 (月~金)
7	05(駅) 50※	
8		行政センター便 (月・水・金)
9	10(セ)	
10	10(セ)	
11	00(セ)	
12	01(セ)	
13		
14		
15	25※	新寺便 (月~金)
16	25※	
17	54(寺)	
18	29(寺) 59(寺)	
19	34(寺)	
20	04(寺)	

※ 原市場小スクールバス(住民相乗り可)

平日

資料 1-3(2)

往路

復路

現行  
(国際興業バス)

時	中藤(青石橋)	新 寺	飯能駅(北口)
6	25	35	(7:00 着)
7	05	15	(7:40 着)
8			
9	35	45	(8:10 着)
10			
11			
12			
13	20	30	(13:50 着)
14			
15	35	45	(16:10 着)
16			
17	55		
18		05	(18:30 着)
19	26	36	(20:01 着)
20			

時	飯能駅(北口)	新 寺	中藤(青石橋)
6	24	39	(6:50 着)
7			
8	30	45	(8:56 着)
9			
10			
11			
12	32(青)	47	(12:58 着)
13			
14	44	59	
15			(15:10 着)
16	55		
17		10	(17:21 着)
18	36(青)	51	
19	55(青)		(19:02 着)
20		10	(20:21 着)

実証運行案

時	中藤(青石橋)	新 寺		地区行政 センター
	※全便 中沢発	着	乗換便発 飯能駅	
6	25	35	(直通) (7:00 着)	月 金
7	05	15	(直通) (7:40 着)	
8	50(※)	00		月 水 金
9	10(セ)	19	24 (9:49 着) (9:26 着)	
10	10(セ)	19	24 (10:29 着) (10:26 着)	
11	00(セ)	09	15 (11:40 着) (11:16 着)	
12	01(セ)	10	13 (12:38 着) (12:17 着)	
13				
14				
15	25(※小)	34	58 (16:23 着)	月 金
16	25(※寺)	34	41 (17:06 着)	
17	54(寺)			
18	29(寺) 59(寺)	03 38	34 (18:59 着)	
19	34(寺)	08 43	10 (19:35 着) 52 (20:17 着)	
20	04(寺)	13		

時	地区行政 センター	新 寺		中藤(青石橋)	
		飯能駅	新寺着 乗換便発		
6		6:24 発	(6:41 着) (直通)	(6:50 着)	月 金
7		7:01 発	(7:28 着) (直通)	(7:36 着)	
8					月 水 金
9	40	(8:50 発)	(9:07 着)	9:47 発 (9:56 着)	
10	30	(10:15 発)	(10:32 着)	10:37 発 (10:46 着)	
11	35	(11:25 発)	(11:42 着)	11:42 発 (11:51 着)	
12	40	(12:25 発)	(12:42 着)	12:47 発 (12:56 着)	
13					
14					
15		(14:44 発)	(15:01 着)	15:01 発(※) (15:10 着)	月 金
16		(15:25 発)	(15:42 着)	16:01 発(※) (16:10 着)	
17		(17:14 発)	(17:31 着)	17:35 発 (17:44 着)	
18		(17:45 発)	(18:02 着)	18:10 発 (18:19 着)	
19		(18:14 発)	(18:31 着)	18:40 発 (18:49 着)	
20		(18:52 発)	(19:09 着)	19:15 発 (19:24 着)	
		(19:18 発)	(19:35 着)	19:45 発 (19:54 着)	
		(19:55 発)	(20:12 着)	20:15 発 (20:24 着)	

凡 例 枠:ワゴン運行 (小):原市場小学校止まり (寺):新寺止まり (※)スクール相乗り便 (青):中藤(青石橋)止まり

### 現 行

時	中藤(青石橋)
6	
7	04
8	
9	04
10	
11	
12	
13	23
14	
15	
16	50
17	
18	
19	
20	



### 実証運行案

時	中藤(青石橋)
6	
7	00(駅)
8	
9	05(駅)
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	22(寺) 57(寺)
18	
19	
20	

飯能駅便

新寺便



土 日

資料 1-3(4)

往 路

復 路

現行  
(国際興業バス)

時	中藤(青石橋)	新 寺	飯能駅(北口)
6			
7	04	14	(7:29 着)
8			
9	04	14	(9:29 着)
10			
11			
12			
13	23	33	(13:48 着)
14			
15			
16	50		
17		00	(17:15 着)
18			
19			
20			

時	飯能駅(北口)	新 寺	中藤(青石橋)
6			
7			
8	22	37	(8:47 着)
9			
10			
11			
12	23	38	(12:48 着)
13			
14			
15			
16	02	17	(16:27 着)
17			
18	40(青)	55(青)	
19			(19:05 着)
20			

実証運行案

時	中藤(青石橋)		新 寺		地区行政 センター
	※全便	中沢発	着	乗換便発 飯能駅	
6					
7	00		11	(直通) (7:37 着)	
8					
9	05		14	(直通) (9:40 着)	
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17	22	57	31	18:16 発 (18:38 着)	
18			06	18:16 発 (18:38 着)	
19					
20					

時	地区行政 センター	新 寺		乗換便発	中藤(青石橋) ※全便 中沢行
		飯能駅	新寺着		
6					
7					
8		8:22 発	(8:43 着)	(直通)	(8:52 着)
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17		(16:35 発) (17:15 発)	(16:52 着) (17:32 着)	17:00 発 17:35 発	(17:09 着) (17:44 着)
18					
19		(18:54 発)	(19:11 着)	19:15 発	(19:24 着)
20					

凡 例 □:ワゴン運行 (小):原市場小学校止まり (寺):新寺止まり (青):中藤(青石橋)止まり

## 運賃の考え方について

### 1 運賃形態

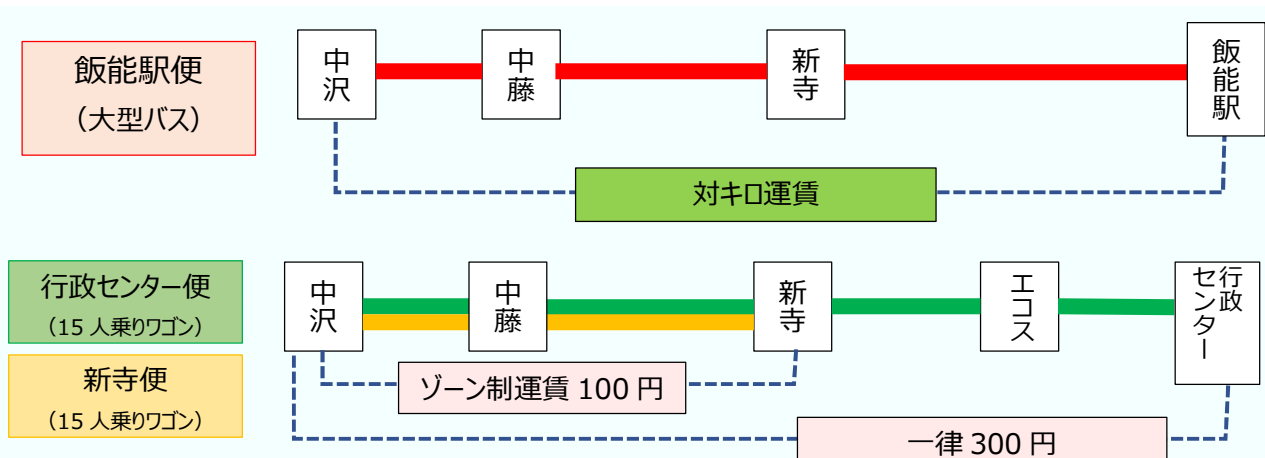
運賃形態の選択肢には次に掲げる 3 つがある。

方式	特徴	メリット	デメリット
対キロ運賃	・道路運送法第 4 条の路線 定期運行を前提とする運賃 形態	・乗車距離に応じた運賃と なるため、公平感が高い。 ・乗車距離により運賃が 設定されるため、市の財政 的負担は軽減される。	・運賃に端数が出るなど利用者 及び運転手双方に運賃收受 の不便を来すおそれがある。 ・乗車距離に応じた運賃設定 となるため、利用者負担は大 きい。
均一制運賃	・距離や時間に関係なく金額 が変わらない均一の運賃	・運賃計算が不要で利用 者にとってはわかりやすく簡 便 ・運転手の運賃收受の負 担が軽い。	・乗車距離によって不公平感が 生じるおそれがある。 ・低額の運賃設定となるため、 収入として得られる金額が少な く市の財政的負担が大きい。
ゾーン制運賃	・運行エリアに複数のゾーンを 設定した場合、1 つのゾー ン内の利用は均一運賃とし、複 数のゾーンを乗り継ぐ場合は 運賃を加算する。	・乗車距離による不公平 感の軽減	・運賃計算がわかりにくい場合 があり、利用者及び運転手双 方に不便を来す場合がある。 ・対キロ運賃制と比較すると、 市の財政的負担が大きい。

### 2 運賃形態の方向性

「わかりやすさ」、「合理性」、「継続性」をもとに、現行のバス路線の利用者が継続して利用しやすい運賃形態とする。

- (1) 飯能駅便 飯能駅便は対キロ運賃を採用する。
- (2) 行政センター便、新寺便 一律 300 円とし、新寺～中沢間を一律 100 円とする。
- (3) 各種定期券制度 通勤定期、通学定期などの利用を可能とする。
- (4) 各種割引制度 小児、未就学児、障害者手帳所持者は、減免と検討する。





### 3 運賃の水準

国から示されたコミュニティバスの導入に関するガイドラインの中では、一般乗合旅客自動車運送事業者に委託して運送を行う場合の運賃については、

- ①他の旅客自動車運送事業者との間に不当競争を引き起こす恐れがないこと
- ②財政負担を踏まえつつ、安全運行に必要な経費を確保できること
- ③持続的な運行が可能であることについて十分検討すること

としている。

機 関	区 間	運賃／料金
路線バス	中沢 ～ 新寺	350 円
	中藤（青石橋） ～ 新寺	290 円
	新寺 ～ 石原橋	250 円
タクシー	中沢 ～ 新寺（約 8 km）	3,200 円
	中藤 ～ 新寺（約 5 km）	1,900 円

### 4 費用負担のイメージ

運賃収入（20%） 約 5,500,000 円	市からの補助 国庫補助金（予定） (80%)
運行にかかる経常経費（現時点での想定） 27,000,000 円 キロ当たり単価 × 総距離（キロ）	

## 使用するワゴン車両について（案）

### 1 系統

中藤・中沢地区 **行政センター便**、**新寺便** ※**飯能駅便**は大型バス運行

### 2 使用車両の考え方

- (1) 15人乗り車両を購入（またはリース）により取得する。
- (2) 運行事業者が用意する。

### 3 仕様（例）

種別	送迎タイプワゴン
車体の形状	ワンボックスワゴン
定員（旅客定員）	15人（14人）
駆動方式	2WD
変速方式	5AT
ドア数	4ドア
ボディ長（全長）	スーパーロング（5,380mm）
ボディ幅（全幅）	標準幅（1,880mm）
ルーフ形状（全高）	ハイルーフ（2,285mm）



### 4 車両の選定理由

- (1) 狭隘な道を走行すること
- (2) 1便当たりの利用者が10名を超えることがあること
- (3) 車内の快適性及び安全性を考慮する必要があること

### 5 車椅子利用者への対応について

- (1) 子どもから高齢者まで多様な年齢層の方を利用者として想定していることから、乗降のしやすさ、車内の快適さ及び安全性を考慮する必要があるため、車椅子の仕様でない車両とする。
- (2) 車椅子利用者への対応は、前日までの電話予約により、運行事業者が車椅子対応車両を配車することにより対応する。

#### 【参考】バリアフリー法の適用除外について

車両の新規購入の際には、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年法律第91号）において、車椅子による乗車が可能であること等のバリアフリー基準の適合が義務付けられている。しかし、移動円滑化基準適用除外自動車の認定要領（平成27年2月26日国自技第168号）において、**車両総重量5t以下であって乗車定員23人以下の自動車**については、地方運輸局に申請し認定を受けることで、移動等円滑化基準の適用除外となる。